

豊岡市総合計画策定に向けた高校生ワークショップの結果概要

- 実施日：平成28年7月21日（木） 14：00～16：30
- 開催場所：豊岡市役所2階大会議室
- テーマ：「私たちが創る10年後の豊岡市」
- 出席者：下記5校から11名の高校2年生（男性6名、女性5名）
 - 豊岡高等学校 2名 出石高等学校 2名
 - 日高高等学校 2名 近畿大学附属豊岡高等学校 3名
 - 豊岡総合高等学校 2名

○ワークショップまとめ

《A班》

- ・参加者6名のうち4名が、将来は地元で働きたいという思いを持っていました。
- ・まちの活性化に向けては、自分が将来なりたい職業や伸ばしたい能力と関連する取組を挙げる傾向がありました。例えば、高齢者の暮らしを支える病院の受入体制の強化や健康寿命の延伸、豊岡の美しい田園風景を守る、様々な分野のプロフェッショナルの指導による生涯学習の推進や発表できる場所や機会の拡大などです。
- ・その他にも、新しい人を商店街に呼び込み起業を支援する、世代間のつながりや人と自然のつながりを大切にしたい教育を重視する、高校生同士又は高校生と大人との交流を生み出すなどの取組が必要との意見が出されました。
- ・最後に、年齢や地域を越えた人と人がつながることで、様々な可能性を広げていけるまちをめざしたいとのまとめが行われました。

《B班》

- ・参加者全員が、進学で地元を離れたあと、地元で働きたいという思いを持っていました。
- ・特に、産業分野に対する思いを全員が強く持っており、結果として、時間のほとんどを産業分野で費やすこととなりました。
- ・豊岡には、豊かな自然はもちろんのこと、豊岡にしかない貴重な観光資源がたくさんあるので、それらを生かした観光業への取り組みの推進、特にPRやブランド化が重要であるとの意見が出されました。また、都会のようなショッピングセンターやチェーン店等の出店を望む意見もありましたが、市街地開発を伴わない範囲でという意見や、公共交通で行くことが出来れば市内にはいらぬという意見が多数を占めました。現在の商店街を活用してIT企業を誘致し、世界に向けた新しい事業展開を望む意見もありました。
- ・最後に、これからも、自分たちのふるさとは自然豊かな豊岡市であり、豊岡市が新たな魅力を創りながら、世界に誇るべき都市として今後も発展してほしいとのまとめが行われました。

可能性を広げるまち (A班)				
高齢者にやさしいまち (安全・安心)	自然と暮らすまち (自然環境)	新しい人を呼び込み 安らぎを与えるまち (産業)	色んなつながりから 学ぶまち (歴史文化・教育)	多様な交流が生まれる まち (生涯学習)
<ul style="list-style-type: none"> 平均健康寿命80歳の街で、みんな健康づくり 高齢者が暮らしやすい町をつくる 老人ホームをつくる 高齢者が楽しめるサークル マラソン大会、ウォーキング大会 入院受入れ数の多い病院の増加 信号(歩行者目線の交通環境) 地震や水害が来たときの対策 避難ルートの確保 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの自給自足 自然を活かした発電所 環境を生かした生活づくり 太陽光発電を増やす 原発に頼らない 自然の涼しさを生かす 多様な森林を守る取り組み(ゴミ焼却場整備による) 田畑を守る(風景の変化) 円山川や浜などの清掃にもっと力を入れること 円山川を汚さない 	<ul style="list-style-type: none"> 豊岡市の自慢できるところをもっと主張する(鮑ストリートあるのに・・・) 働く中に安らぎを!日本一、世界一の福利厚生が豊かな街へ! 温泉、スキー、森林浴、市民向けのサービス 外国の方が観光しやすいようにする(案内板・メニューを英語に) 文化資源を守り、観光したいと思えるようなまちづくり 空き家の有効活用 駅通りの活性化 若い人が経営・起業できる環境 電波環境をよくする(テレビ・ラジオの回線、wifiなど) 	<ul style="list-style-type: none"> 足でかせぐ! 自然の中で青空教室 教えない教育 自然との触れ合いで学ぶ 親しみやすい情報の発信 ウェブサイトを、視覚に訴える 昔の文化を学ぶ、柳行季 外国人に日本の文化を伝える場として、昔から残っている建物を観光地として活用する 図書館のような場所を増やす (Aity7~8階のよう) ボランティア活動をもっとたくさんしたい(老人ホームに行く) 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者につながりをも! 古民家再生コミュニティセンター 公民館ではなく、近所で集まる、教えあいの機会を 趣味を発表できる場所の拡大 他高、大人との趣味交流クラブ活動のレベル向上 様々な分野のプロフェッショナルの誘致 スポーツができる場所を増やす、特にテニスコート (料金の格差)



私たちのふるさは世界都市

(B班)

誰もが住みやすいまち (安全・安心)	自然と協和しつづけるまち (自然環境)	オープンなまち (産業)	地元を愛するまち (歴史文化・教育)	生涯現役のまち (生涯学習)
<ul style="list-style-type: none"> 医療機関を発達させる (在宅より病院) 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も自然との協和事業を邁進する(コウノトリ) 太陽光発電 	<ul style="list-style-type: none"> 観光業を促進する (PR、食べ物、温泉) 電車を充実させる (利便性) 職業手当て 中・高から豊岡で働きたい人の進路を支援 各業界のプロを育成 公共交通 若者が興味をもつ観光業・まちづくり まちなみ・文化・発信力 (SNS) ドーナツ (街の中心ほし) 物→大企業 (ブランド)、食サービース→特産 (ブランド) 古民家活用 (カフェ・雑貨) IT 企業を誘致 (商店街) ショッピングセンター、セブンイレブン 	<ul style="list-style-type: none"> 母親が子どもを生きやすい環境にする (保育所、親同士交流) 高齢者の方と子どもたちの交流を増やす 豊岡市全体に関連した学習 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢の方の技術活用 高齢者の学校

